

	するスポーツ	みるスポーツ	支えるスポーツ
ハードウェア(重点1) スポーツインフラ(京都)	<p>①施設の効果的・効率的な整備・運営</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アセットマネジメントの推進 2. 環境にやさしい効率的な設備の推進 (*26 再掲) 3. ひとにやさしい施設の改修・整備 (*27, 42 再掲) 4. 府市協調などによる施設整備 5. スポーツ施設の在り方に関する将来構想の策定 6. ネーミングライツ契約を活用した施設整備 (*43 再掲) 7. 身近なスポーツ環境の整備 8. 市民に身近な施設の利用促進 (*41 再掲) 9. 施設の柔軟な管理運営及び良質なサービスの提供 (*43 再掲) 10. 競技ニーズの多様化に対応した受入種目の拡充検討 (*44 再掲) 	<p>④競技環境と観戦環境の充実</p> <ol style="list-style-type: none"> 25. 国際的・全国的規模のスポーツイベントに対応した施設の充実 26. 環境にやさしい効率的な設備の推進 (*2 再掲) 27. ひとにやさしい施設の改修・整備 (*3, 42 再掲) 	<p>⑦だれもが利用しやすい施設の提供</p> <ol style="list-style-type: none"> 41. 市民に身近な施設の利用促進 (*8 再掲) 42. ひとにやさしい施設の改修・整備 (*3, 27 再掲) 43. 施設の柔軟な管理運営及び良質なサービスの提供 (*9 再掲) 44. 競技ニーズの多様化に対応した受入種目の拡充検討 (*10 再掲)
	<p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化計画の策定 (たけびしスタジアム京都 <H26>, 河川敷を除く 13 公園 <H30>) → 京都アクアリーナ追加策定予定<R3> ・太陽光発電の設置 (京都市体育館<H25>, 宝が池公園運動施設体育館<R1>) ・LED 照明への改修 (宝が池公園運動施設体育館<R1>, 小畑川中央公園テニスコート・武道センター本館<R2>) ・ユニバーサルデザインの理念に沿った改修・整備 (宝が池公園運動施設体育館<R1>) ・府市協調で進めるスポーツ施設整備 <H25~> <ul style="list-style-type: none"> ・たけびしスタジアム京都 (大型映像装置等の整備及び新メインゲート設置 <H27>) メインスタンド諸室及びトイレ改修工事 <H28~R2>) ・横大路運動公園再整備, 防火機能強化(園路整備 <R1~>) ・たけびしスタジアム京都 1 種公認継続に向けた改修工事 <R2> ・わかさスタジアム観客席の個席化<R2~> ・公園への健康器具の設置 (128 公園 (R3. 12 現在)) ・小中学校の夜間照明設置 (213 校), 夜間校庭・学校体育施設開放事業等 ・施設の供用時間拡大や無料開放日の実施 		
ソフトウェア(重点2) スポーツウェブ(京都)	<p>②年齢や個性、環境に応じてだれもがスポーツを楽しむ機会の提供</p> <ol style="list-style-type: none"> 11. 気軽に体を動かすための場の設定 12. ウォーキングイベント等に関する情報発信の充実 13. スポーツを楽しむためのプログラムの提供 14. ニュースポーツの普及・振興の取組の強化 15. 障害のある人を中心としたアダプテッドスポーツの普及・充実 16. 障害の有無に関わらずスポーツを楽しむ機会の充実 17. 親子や多世代で楽しめるスポーツ機会の拡充 18. 子どもの多様なスポーツ体験機会の創出 19. 「京都スポーツの殿堂」事業の推進 (*32 再掲) 	<p>⑤総合スポーツイベントなどの開催</p> <ol style="list-style-type: none"> 28. 「京都マラソン」の更なる定着・発展 29. プロチームをはじめとする地域密着型スポーツチームの支援・振興 (*47 再掲) 30. 国際的・全国的規模のスポーツイベントの誘致促進 31. スポーツツーリズムの推進 (*22 再掲) 	<p>⑧スポーツを支えるしくみづくり</p> <ol style="list-style-type: none"> 34. 市民ボランティアのしくみづくり・裾野拡大 35. 市民の多様な活動を支える人材の育成, 活動の支援 36. スポーツ推進指導員制度の充実 37. 個人・団体・企業等への表彰制度の充実 38. 京都市スポーツ振興基金の活用 39. ネーミングライツ契約を活用した施設整備 (*6 再掲) 40. スポーツ関連情報の総合提供
	<p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツ講習会, 小中学校での夜間校庭開放事業 ・京都ツーデーウォークの開催 ・スポーツ教室や講座等の開催 ・体振事業や指定管理者のイベントでニュースポーツ体験会 (スクエアポッチャ・モルックなど) 等の実施 ・障害者スポーツセンター等の運営, 障害者スポーツ教室や競技体験会 (車いすフェンシング) 等の実施 ・全国車いす駅伝や全京都障害者総合スポーツ大会の開催 ・市民スポーツフェスティバルや京都ツーデーウォークの開催 ・スポーツ少年団, 子ども体育館, 少年スポーツ広場の運営 ・スポーツの殿堂入り者の表彰 (殿堂入り 33 名, 特別功労表彰 7 名), 伝道事業の実施, 殿堂ホールの整備・情報発信 		
	<p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「京都マラソン」の開催 <2012 大会~> 2020 大会: 参加ランナー数: 15,211 人, 沿道応援者数: 約 427,000 人 2021 大会(オンライン): 参加ランナー数: 9,862 人※沿道応援なし ・プロチーム (サンガ, ハンナリーズ, フローラ) への活動支援 (ハンナリーズホームゲームの正月開催への協力) ・小中高生を対象としたプロチームによるスポーツ教室の開催 ・プロ野球誘致促進 (公式戦・オープン戦等の開催) ・全国都道府県対抗女子駅伝競走大会, 全国高校駅伝 ・ラグビーワールドカップ 2019 抽選会, パブリックビューイング ・ワールドマスターズゲームズ 2021 関西開催準備 (再延期) ・観光地を巡る大規模スポーツイベントの開催 (京都マラソン, 京都ツーデーウォーク, 全国車いす駅伝等) ・スポーツを活かしたまちづくり推進庁内連携チームの設置 <R3> 		
	<p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都マラソンの開催 <2012 大会~> (ボランティア数: 約 7,800 人 (2020 大会)) ※2021 大会はオンライン開催のため, 募集無し ・体育振興会, スポーツ推進指導員の活動支援 ・スポーツ推進指導員の各種研修会への派遣, 新任時の年齢制限緩和・定年延長 ・スポーツ表彰 (定例表彰・随時表彰) の実施 ・京都マラソン, 西京極整備, ワールドマスターズゲームズ等にふるさと納税寄附金を積立, スポーツ振興財源として活用。 ・ネーミングライツの導入及び継続, 施設の整備・改修 (わかさスタジアム京都, 京都市体育館, 大和ハウスパーキング京都市宝が池フットサルコート, たけびしスタジアム京都) ・スポーツウェブ京都の開設 (H28. R3 から京都市情報館へ移行) 		
ヒューマンウェア(重点3) スポーツリエゾン(京都)	<p>③ワールドマスターズゲームズ等の大規模国際大会開催と連動した生涯スポーツの振興</p> <ol style="list-style-type: none"> 20. ワールドマスターズゲームズ 2021 関西を契機とした生涯スポーツの普及・振興 21. 関西広域連合を中心とした広域スポーツの振興 22. スポーツツーリズムの推進 (*31 再掲) 23. 文化プログラムと連携したスポーツイベントの実施 24. オリンピアン・パラリンピアンによるスポーツ教室等の実施 	<p>⑥競技スポーツへの支援とその魅力の活用</p> <ol style="list-style-type: none"> 32. 「京都スポーツの殿堂」事業の推進 (*19 再掲) 33. 競技団体やプロ団体への企業支援の推進 	<p>⑨スポーツを支える組織や団体等との連携・協働</p> <ol style="list-style-type: none"> 45. 体育振興会, 体育協会との連携・協働 46. 大学との連携・協働 47. プロチームをはじめとする地域密着型スポーツチームの支援・振興 (*29 再掲)
	<p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワールドマスターズゲームズの開催準備, 機運醸成や関連事業の実施 ・ワールドマスターズゲームズ関連事業実施や関西スポーツの日の PR ・観光地を巡る大規模スポーツイベントの開催 (京都マラソン, 京都ツーデーウォーク, 全国車いす駅伝等) ・「スポーツ・文化・ワールド・フォーラム」の開催 ・京都スポーツの殿堂入り者による伝道事業をはじめ, オリンピアン等による WMG 関連イベントの実施 		
	<p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの殿堂入り者の表彰 (殿堂入り 33 名, 特別功労表彰 7 名), 伝道事業の実施, 殿堂ホールの整備・情報発信 ・京都府等とともに京都サンガを応援する TEAM 京都コンソーシアムを設立 ・スポーツを活かしたまちづくり推進庁内連携チームの設置 <R3> 		
	<p>(全般) 【新型コロナウイルス感染症への対応 (資料 3)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設における抗ウイルス加工の実施, サーマルカメラの設置等 ・京都市スポーツ団体活動支援補助金の創設 ・体育振興会事業におけるガイドラインの作成, 自宅でできる簡単な運動の動画発信, 市民しんぶんでの掲載など 		
	<p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント (市民スポーツフェスティバル, みんなのスポーツフェスタ等) の共催等による活動支援, 広報活動支援 ・競技スポーツ強化振興事業 ・京都マラソンや WMG における学生ボランティアの活用 ・プロチーム (サンガ, ハンナリーズ, フローラ) の活動支援 (ハンナリーズホームゲームの正月開催への協力) ・小中高生を対象としたプロチームによるスポーツ教室の開催 ・スポーツリエゾン京都の取組 (協働型モデル事業の実施 (H27), 啓発ブースの出展 (H29), 交流会の開催 (H30)) ・スポーツを活かしたまちづくり推進庁内連携チームの設置 <R3> 		